

「臨床婦人科産科」 第51巻 総目次

1997年(第1号〜第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔今月の臨床〕

●着床(1)

<疫学・統計>

1. 各種排卵誘発法, 胚移植と着床率
……齊藤 英和・齊藤 隆和・広井 正彦……10
2. 体外受精における異所性着床
……村田 昌功・児玉 英也・田中 俊誠……14

<着床はどこまでわかったか>

1. 胚からみた着床……舘 鄰……18
2. 子宮からみた着床
……小辻 文和・紙谷 尚之・富永 敏朗……22
3. 着床の分子機構ートロフィニンの役割……福田 道子・灘野 大太……28
4. 着床と免疫, サイトカイン……久保田俊郎……32

<着床不全の病態と治療>

1. 黄体機能不全……樋口 泰彦……38
2. 反復流産
……寺元 章吉・高塚 亮三・加藤 修……42
3. 高齢妊娠……福田 勝……46
4. 抗精子抗体
……山野 修司・鎌田 正晴・青野 敏博……50

<胚移植の技術と着床>

1. 経筋層の胚移植法……森本 義晴……56
2. 凍結受精卵移植時の内膜調整法
……神谷 博文・森若 治・東口 篤司
高階 俊光・芦原 康氏・田中 恵美……60
3. GIFT はなぜ妊娠率が高いのか
……佐久本哲郎・神谷 仁・稲福 薫
本山 光博・荒木 康久・荒木 重雄……66
4. 共培養法と着床率の向上……竹内 一浩……72
5. 胚の Quality と着床
……北井 啓勝・稲垣 昇……76

●婦人科外来治療ーDos & Don'ts (2)

<腫瘍外来>

1. CIN のレーザー蒸散
……矢島 正純・石巻 静代・武田 佳彦……124

2. ポリープ切除

……中村 幸雄・山内 格・飯塚 義浩……126

3. 子宮内膜増殖症ー薬物的治療の限界

……伊東 英樹・鈴木 孝浩……130

4. 嚢腫吸引

……喜多 恒和・石井 賢治・菊池 義公……134

5. 子宮筋腫……西田 正人……138

6. アジュバントケモセラピー……清水 敬生……142

<感染症外来>

1. 難治性外陰・腔カンジダ症……長 南薫……145

2. 尖圭コンジローマ……滝沢 憲……148

3. クラミジア……木幡 豊・自見 昭司……152

4. バルトリン腺膿瘍 ……高杉 信義・土田 千夏……155

5. 骨盤内感染症(PID)……玉舎 輝彦……158

<内分泌外来>

1. 月経困難症……関 博之・木下 勝之……162

2. 機能性出血……石塚 文平・房間 茂由……164

3. 無月経……上田 克憲……168

4. 乳汁漏出症……金田 幸枝・森 宏之……172

5. 多毛症, 男性化……川崎 史子・宮川 勇生……174

<不妊外来>

1. 卵管通気・卵管通水……関 守利……177

2. ゴナドトロピン療法……澤田 富夫……182

3. クロミフェン療法 ……小嶋 哲矢・藤野 祐司……186

4. 免疫療法ー抗核抗体陽性例 ……苛原 稔・鎌田 正晴・青野 敏博……188

<その他>

1. 女性の尿失禁ー外来診療における留意点……中田 真木……192

2. 子宮内避妊具(IUD)……北村 邦夫……196

3. 漢方薬……佐藤 弘……198

●妊娠中毒症ーどのように変わったか(3)

<疫学>

1. 早期発症型妊娠中毒症の特徴

……中林 正雄・村岡 光恵・武田 佳彦……241

＜病態解明の新しいアプローチ＞

1. 着床の適応不全と発症病態—
局所免疫機能のかかわり……………斎藤 滋… 246
2. 発症と遺伝素因
……………小橋 元・佐川 正・藤本征一郎… 250
3. 循環動態と血管作動性物質……………佐川 典正… 254
4. 重症化と凝固線溶機能……………武藤伸二郎… 258

＜妊娠中毒症の母児管理＞

1. 発症のリスクからみた検診体制
……………斎藤 正博・久保 武士… 264
2. 発症、重症化と糖尿病，甲状腺
機能亢進症の合併
……………永田 光英・豊田 長康… 266
3. 妊娠中毒症の発症，重症化と自己
抗体……………山本 樹生・森 宏之… 270
4. 食事療法の実際……………樋口 誠一… 272
5. 母体への薬物治療……………三宅 良明… 275
6. 分娩の時期と方法の選択
……………藤森 敬也・石田 友彦・佐藤 章… 278
7. 出生前後の発育と長期予後
……………三石知左子・山口規容子… 281

＜中毒症関連疾患の取扱い方のポイント＞

1. 子癇発作……………杉本 充弘… 284
2. HELLP 症候群……………森山 郁子… 286
3. 肺水腫……………木戸口公一・橋原 千恵
藤田 富雄… 289
4. 常位胎盤早期剝離
大塚 博光・会沢 芳樹・荻原 哲夫… 292
5. 高血圧性脳症……………平松 祐司… 296

＜トピックス＞

1. 中毒症予防法の開発……………伊藤 昌春… 300
2. 重症化を防ぐ体位の工夫
……………中井祐一郎・今中 基晴・荻田 幸雄… 301
3. AT-III・Heparin 療法による
IUGR の胎内治療 ……………寺尾 俊彦… 302
4. 幸帽児帝王切開法……………高木耕一郎… 305
5. 妊娠中毒症の発症予防と低用量ア
スピリン療法……………井上 康広・木花 敏雅
松浦 俊平・鳥濱 慶熙… 308
6. カルシウム内服と妊娠高血圧発
症防止……………日高 敦夫… 310

●低用量ピル—新しい避妊法を知る（４）

Overview—避妊法の

現況とピル……………北村 邦夫… 361

低用量ピルの特徴

青野 敏博・苛原 稔・東 敬次郎… 366
低用量ピルの種類……………安達 知子… 370

低用量ピルの服薬指導

1. 投与前のチェック・インフォームド
コンセント……………広井 正彦・斉藤 英和… 374
 2. 投与方法と投与中の検査……………三橋 直樹… 376
 3. 低用量ピルと他剤の相互作用……………山本 宝… 378
- 低用量ピルの副作用
1. マイナートラブル
……………植村 次雄・鈴木 亮子… 382
 2. 血栓症……………寺尾 俊彦… 386
 3. 発 癌……………武谷 雄二… 392
- 低用量ピルと性感染症……………小島 弘敬… 396
- 低用量ピルの副効用……………高橋健太郎・宮崎 康二… 402
- 1995 年 WHO 報告にみる避妊法研究
の今後……………鈴木 秋悦… 406

●エコーガイド下で何ができるか（５）

＜Overview＞

エコーガイド下診療の現況と展望……………竹内 久彌… 478

＜婦人科＞

1. 婦人科領域における穿刺，ドレ
ナーシ……………山田 清彦… 482
2. 卵胞穿刺（採卵）・胚移植
……………森若 治・神谷 博文・東口 篤司
高階 俊光・芦原 康氏・田中 恵美 ……486
3. 卵管通水……………長田 尚夫… 492
4. 子宮筋腫の部位別診断
……………関谷 隆夫・石原 楷輔… 496
5. 子宮内異物除去……………中室 嘉郎… 502
6. 深部静脈血栓症診断
……………今井 幸子・平井都始子・大石 元… 504

＜産科＞

1. 羊水穿刺……………川端 市郎・玉舎 輝彦… 508
2. 臍帯穿刺……………是澤 光彦… 510
3. 卵膜下血腫吸引……………原 量宏… 512
4. 胎内治療……………小林 秀樹… 516
5. 骨盤位外回転術……………井植慎一郎… 520
6. Discordant twin, TTTS
の治療
……………田中 守・宮越 敬・吉村 泰典… 524
7. 胎児胎盤血流診断における負荷
試験……………村越 毅… 528
8. 子宮内容除去術，癒着胎盤剝離，
胎盤ポリープ除去……………正岡 博… 532

●治療困難例の排卵誘発（6）

<内服剤による治療>

1. クロミフェン療法で妊娠率が低い理由は
……東 敬次郎・苛原 稔・青野 敏博… 584
2. PCO 症候群にクロミフェンは効かないか……奥田喜代司… 588
3. ドーパミンアゴニスト投与時の消化器症状への対応は……合阪 幸三… 592
4. プロラクチノーマ摘出後の高プロラクチン血症の治療は
……関 克義・関谷 宗英… 594

<ゴナドトロピン療法>

1. PCO 症候群で hMG により OHSS が起こるのは……田辺 清男… 596
2. 重症 OHSS を起こしたときの処置は
……安部 裕司・久保 春海・平川 舜… 600
3. OHSS での血栓症の発生率とその対応は……朝比奈俊彦・寺尾 俊彦… 604
4. hMG 療法時の黄体機能不全の治療法は
……正岡 薫・根本 央・稲葉 憲之… 608
5. Hypergonadotropic Hypogonadism は治療可能か……遠藤 俊明・工藤 隆一… 612
6. IVF-ET の Poor Responder への対応は……向田 哲規・高橋 克彦… 614
7. 高度肥満例に対するゴナドトロピン療法の特徴は……樋口 泰彦… 618
8. チョコレート嚢腫摘出後の Poor Responder はどうするか
……小林 善宗・本田 育子・井上 正人… 620

<その他>

1. 前回の排卵誘発時に多胎妊娠であった症例への注意点は
……高橋健太郎・尾崎 智哉… 624
2. 排卵誘発時に黄体化無排卵卵胞 (LUF) が起こるのは
……栃木 明人・栃木 武一・佐藤 和雄… 628
3. 排卵誘発で卵巣癌は増加するか
……吉田 耕治・柏村 正道… 630

●婦人科がんの化学療法

—われわれはこうしている（7）

- 婦人科がん化学療法の企画にあたって
……薬師寺道明… 691

Overview—婦人科がんの化学療法

- ……西村 治夫・今村 和夫… 692
- 子宮頸癌に対する Neoadjuvant
Chemotherapy ……杉山 徹… 698
- 子宮頸部腺癌の化学療法……岩坂 剛… 704
- 子宮体癌のホルモン療法, 化学療法
……冠野 博・山本 宝… 708
- 卵巣癌に対する Neoadjuvant Chemotherapy
……波多江正紀・和田 俊朗・大西 義孝
中村 俊昭・山本 文子 ……712
- 卵巣明細胞癌の化学療法……西田 正人… 718
- 妊孕性を考慮した卵巣悪性胚細胞腫瘍の化学療法
……東 政弘・諸見里秀彦・金澤 浩二… 724
- 卵巣腹膜偽粘液腫の化学療法……滝沢 憲… 730
- 卵巣癌の Second Line Chemotherapy
……喜多 恒和・菊池 義公
工藤 一弥・永田 一郎… 734
- 末梢血幹細胞移植による進行卵巣癌
の治療……篠塚 孝男・平澤 猛… 740
- 在宅癌化学療法……清水 敬生… 744

●産科における検査法—有用性と再評価（8）

<妊娠初期>

1. 妊娠初期の超音波断層法で何がわかるか……町田 正弘・竹内 久彌… 792
2. 絨毛膜下血腫は切迫流・早産の予後と関連するか……平野 秀人
小川 正樹・真田 広行・田中 俊誠… 796
3. 抗リン脂質抗体検査は不育症診断にどこまで有用か……豊島 究… 800
4. hCG の定量で流産の予後判定は可能か……井坂 恵一… 804

<妊娠中期>

1. エコー診断で羊水過多の原因がわかるか……関谷 隆夫・石原 楷輔… 808
2. 臍帯穿刺で何がわかるか……村上 典正… 816
3. 胎児肺成熟の検査は必要か
……茨 聡・安里 義英… 820
4. エコー診断で胎児奇形はどこまでわかるか……小林 秀樹… 828
5. IUGR の病型診断は予後に関連するか……久保 隆彦・橋本 雅… 832
6. 高位破水の診断をどうするか
……奥山 和彦・岸田 達朗・藤本征一郎… 838
7. 早産予知に胎児性フィブロン

チンは有効か	金山 尚裕	842
8. 早産予知に経腔超音波断層法は 有用か	沖津 修	844
9. 胎児血流評価は well-being の判定 に有用か	神崎 徹	848
<妊娠末期>		
1. 骨盤計測はどこまで有用か	有賀 敏	852
2. 分娩中の CTG はどこまで有用か	伊藤 隆志・池野 慎治	856
3. 肩甲難産の予測は可能か	高木耕一郎	862
4. 尿中 E ₃ 定量と血中 hPL 測定は 必要か	高橋 諄・小林 圭子・野嶽 幸正	866
5. 部分常位胎盤早期剝離のエコー 診断はどこまで可能か	赤松 信雄	870

●婦人科における検査法—有用性と再評価 (9)

<不妊>

1. クラミジア抗体陰性, 抗体陽性 の場合の治療とその有用性	野口 昌良	910
2. 超音波による LUF の診断はどこ まで可能か	栃木 明人・栃木 武一・佐藤 和雄	913
3. 抗精子抗体の検査法の種類と有 用性	前川 正彦・鎌田 正晴・青野 敏博	916
4. Huhner テスト判定上の注意点	繁田 実	919
5. 子宮内膜日付診をどう利用するか	高橋 真・深谷 孝夫	921
6. 不妊患者の腹腔鏡で何がわかるか	三橋 洋治・星合 晃	925
7. 習慣性流産夫婦の HLA-typing は 必要か	萩原 政夫・辻 公美	930
8. GnRH テストはどんな症例に必要か	小川 修一・荒木 重雄	932

<腫瘍>

1. 卵巣腫瘍の超音波診断とその 限界	小田 高明・薬師寺道明	936
2. CT, MRI で卵巣腫瘍の良性, 悪性がどこまで推定できるか	富樫かおり・森 崇英	940
3. CT, MRI で子宮頸癌の子宮外 進展はわかるか	高橋 康一・東 真・中村 幸雄	944
4. MRI で子宮体癌の進展度はどこま		

で判定できるか

……蔵本 博行・佐藤 倫也・田口 雅之…	950
5. 絨毛性疾患で画像診断をどう利用するか……………藤野 敬史・藤本征一郎…	953
6. 子宮頸癌, 体癌, 卵巣癌で腫瘍マーカーをどう選択するか……………尾縣 秀信・加藤 紘…	956

<更年期>

1. 更年期障害の診療に心理テスト をどう利用するか	相良 洋子	960
2. 骨量の簡易測定法はどこまで正 確か	福永 仁夫	964
3. HRT 施行時にホルモン測定は 必要か	米田 直人・青野 敏博	968
4. HRT 前の乳房検診にマンモグラ フィは必要か	土橋 一慶	972

●妊娠初期を診る (10)

<妊娠の診断はどうするか>

1. 妊娠初期に基礎体温をどう利 用するか	田辺 清男・浜谷 敏生・酒井のぞみ 山本百合恵・吉村 泰典	1024
2. hCG 微量診断の有用性とピット フォール	丸尾 猛・本山 寛	1028
3. 経腔断層法で週数診断はどこま で可能か	竹村 秀雄	1032
4. 子宮内胎児死亡をどこまで予測 できるか	川緒 市郎・玉舎 輝彦	1036
5. 子宮外妊娠の診断をどうつける か	井坂 恵一	1038

<胎児発育の評価>

1. GS・CRL・胎児計測	奥山 和彦・藤本征一郎	1042
2. 心拍動	秦 利之・青木 昭和	1046
3. 頭頸部	夫 律子・青野 敏博	1050
4. 胸 部	近藤 俊吾・高橋 通・畑 俊夫 小林 俊樹・小池 一行	1058
5. 腹 部	今井 史郎・金井 宏之・前田 哲雄	1062
6. 四 肢	佐藤 昌司・古賀 剛 小柳 孝司・中野 仁雄	1066

<初期異常への対応>

1. 絨毛膜下血腫	増崎 英明	1070
2. 頸管無力症	中西 正美	1074

3. 抗リン脂質抗体症候群……………青木 耕治…1078
4. 卵巣嚢腫……………佐藤 重美…1082
5. 子宮筋腫……………友田 昭二…1086
6. 重症悪阻—ビタミン B₁欠乏と
Wernicke 脳症 ……澤 倫太郎・荒木 勤…1090
7. 子宮頸部悪性腫瘍……………斎藤 馨…1094
8. 絨毛採取……………見常多喜子…1100
9. 性病……………阿部 史朗…1104

●男性不妊をどうする (11)

<Overview>

1. 最近の男性不妊の動向—産婦人科の立場から……………星 和彦・小川 恵吾…1140
2. 最近の男性不妊の動向—泌尿器科の立場から……………田中 啓幹…1144

<診療上の必須知識>

1. 精子の形態と精子形成……………荒木 康久・荒木 重雄…1150
2. 精液の組成……………三浦 一陽…1154
3. 受精前後の精子……………佐藤 嘉兵…1160
4. 精子免疫……………香山 浩二…1168

<AIH の工夫>

1. 乏精子症と AIH……………詠田 由美・宮川 孝・瓦林達比古…1172
2. 凍結保存精子の ART への応用……………兼子 智・小田 高久…1176
3. 精液性状からみた AIH の限界 己斐 秀豊…1180
4. 薬物療法の併用…瀧原 博史・中村 金弘…1184

<男性不妊と IVF>

1. 乏精子症と IVF ……中野 英之……………安部 裕司・久保 春海・平川 舜…1190
2. 精子活性化と IVF……………藤野 祐司・尾崎 宏治・中村 嘉宏…1194

<男性不妊とマイクロ授精>

1. マイクロ授精法の現状……………小林 一彦…1198
2. 円形精子細胞の受精能……………田中 温・永吉 基・栗田松一郎
馬渡 善文・田中威づみ…1200
3. マイクロ授精法の問題点……………高橋 克彦・向田 哲規…1205
4. 男性不妊と染色体異常—ICSI 治療への警告—……………神谷 博文・東口 篤司・高階 俊光
森若 治・藤本 尚…1208

AID の現状と問題点 末岡 浩・吉村 泰典…1214

●子宮筋腫—最新情報 (12)

<病因・疫学>

1. 組織発生……………折井 文香・二階堂敏雄・藤井 信吾…1248
2. 卵巣機能と子宮筋腫……………竹下 俊行・荒木 勤…1252
3. 若年筋腫は増加しているか……………杉本 充弘・池谷 美樹…1256

<診断の有用性と限界>

1. 超音波……………正岡 博・太田 雅博
大本 裕之・吉田 信隆…1262
2. CT, MRI ……倉智 博久…1266
3. 子宮鏡……………林 保良・岩田 嘉行…1269

<鑑別診断のキーポイント>

1. 有茎筋腫と卵巣腫瘍……………安田 允・杉浦健太郎…1272
2. 腺筋症……………原田 省・寺川 直樹…1275
3. 非定型的子宮平滑筋腫および子宮肉腫……………宇田川康博・中田さくら
向井万起男・野澤 志朗…1278

<合併症への対応>

1. 不妊・不育……………石川 睦男…1282
2. 子宮筋腫合併妊娠……………山本 哲三…1284
3. 子宮筋腫の変性・感染……………大屋 敦子・越野 立夫…1288

<治療法の選択>

1. ピルは有効か……………廣田 憲二・船渡 孝郎…1292
2. GnRH agonist ……堂地 勉…1294
3. HRT は禁忌か ……山本 宝・本庄 英雄…1297
4. 閉経期前後の巨大筋腫をどうするか……………中村 幸雄・土屋 清志・勝又木綿子…1300
5. 核出術……………新谷 恵司…1303
6. 帝王切開時の核出術は是か非か……………中林 正雄・塩崎祐理子・武田 佳彦…1306
7. LAVH の利点と欠点……………伊熊健一郎・子安 保喜
山田 幸生・西尾 元宏…1310
8. レゼクトスコープ……………石塚 文平・栗林 靖・藤脇伸一郎
工藤 芳子・斉藤 要・植村 綾
堀越 裕史・雨宮 章 ……1314

〔カラーグラフ〕

実践的な腹腔鏡下手術

- ①腹腔鏡下手術を実際に行うにあ
たって：I—トラカールの
Direct 穿刺法について—
……………伊熊健一郎… 5(1)
- ②腹腔鏡下手術を実際に行うにあ
たって：II—Open 法と手術操
作用のトラカール穿刺について—
……………伊熊健一郎… 119(2)
- ③卵巣嚢腫に対する腹腔鏡下手術：I
—体外法の実際について—伊熊健一郎… 237(3)
- ④卵巣嚢腫に対する腹腔鏡下手術：II
—体内法の実際について—
……………伊熊健一郎・子安 保喜
山田 幸生・脇本 栄子… 355(4)
- ⑤卵巣嚢腫に対する腹腔鏡下手術：III
—SAND Balloon Catheter
を用いた方法について—
……………伊熊健一郎・子安 保喜
山田 幸生・脇本 栄子… 473(5)
- ⑥ LAVH (Laparoscopically Assisted
Vaginal Hysterectomy)：I
—当院における基本術式と適応
基準について—
……………伊熊健一郎・子安 保喜
山田 幸生・脇本 栄子… 579(6)
- ⑦ LAVH (Laparoscopically Assisted
Vaginal Hysterectomy)：II
—難度の高い症例における LAVH
の実際—…………伊熊健一郎・子安 保喜
山田 幸生・脇本 栄子… 687(7)
- ⑧ TLH(Total Laparoscopic
Hysterectomy)—ハーモニック・
スカルペルによる手技と手順に
ついて—…………伊熊健一郎・子安 保喜
山田 幸生・西尾 元宏… 787(8)
- ⑨ TLM (Total Laparoscopic
Myomectomy)：I—ハーモニック・
スカルペルを用いて—
……………伊熊健一郎・子安 保喜
山田 幸生・西尾 元宏… 905(9)
- ⑩ TLM (Total Laparoscopic
Myomectomy)：II—種々の
症例と改良点や工夫点などについて—

……………伊熊健一郎・子安 保喜
山田 幸生・西尾 元宏…1019(10)

- ⑪メス豚による動物トレーニング：I
—教育システムと基本操作などから—
……………伊熊健一郎・子安 保喜
山田 幸生・西尾 元宏…1135(11)
- ⑫メス豚による動物トレーニング：II
—各種婦人科手術のシミュレーションから—
……………伊熊健一郎・子安 保喜
山田 幸生・西尾 元宏…1243(12)

〔産科外来超音波診断〕

19. Echogenic Intracardiac
Focus ……………清水 卓・伊原 由幸… 211(2)
20. Hyperechoic Bowel
……………清水 卓・伊原 由幸… 423(4)
21. Pyelectasis 清水 卓・伊原 由幸… 647(6)
22. 妊娠初期の臍帯嚢胞
……………清水 卓・橋本 一昌… 887(8)
23. 正常か？ 異常か？
……………清水 卓・伊原 由幸…1331(12)

〔Q&A (武久 徹)〕

- 児推定体重 4,000 g 以上のときには
帝王切開か (2) …………… 81(1)
- 児推定体重 4,000 g 以上のときには
帝王切開か (3) …………… 203(2)
- 児推定体重 4,000 g 以上のときには
帝王切開か (4) …………… 313(3)
- 新生児 B 群レンサ球菌感染症の予防
をどうするか (1) …………… 639(6)
- 新生児 B 群レンサ球菌感染症の予防
をどうするか (2) …………… 755(7)
- 陣痛促進剤使用時の留意点は？ (1) …………… 879(8)
- 陣痛促進剤使用時の留意点は？ (2) …………… 977(9)
- 陣痛促進剤使用時の留意点は？ (3) ……………1111(10)

〔Estrogen Series (矢沢珪二郎)〕

11. エストロゲン補充療法に使用
するプロゲステロンの用量はど
れくらいが適当か？…………… 89(1)
12. ホルモン補充療法における
黄体ホルモンの役割 (その 1) …………… 208(2)
13. ホルモン補充療法における
黄体ホルモンの役割 (その 2) …………… 318(3)
14. 尿失禁とエストロゲン補充療法…………… 415(4)

15. ホルモン補充療法の普及率：
スウェーデンの場合…………… 544(5)
16. 黄体ホルモンはどのようにして
HRT に伴う内膜癌を減少させ
るか？…………… 634(6)
17. 肝臓障害とホルモン補充療法…………… 750(7)
18. ホルモン補充療法の開始にあた
って子宮内膜生検を行うべきか…………… 882(8)
19. ピルと虚血性脳卒中（その1）…………… 980(9)
20. ピルと出血性脳卒中（その2）…………… 1115(10)
21. 低用量ピルと脳卒中の発生
（その3）…………… 1220(11)
22. 血栓症の既往のある更年期後の
女性に対する HRT は可能か？…………… 1320(12)

〔産婦人科クリニカルテクニック
ーワンポイントレッスンー私のノウハウ〕

- 腹部大動脈周囲リンパ節郭清の留意点
…………… 風戸 貞之・石塚 隆夫… 84(1)
- 2本の補助牽引糸により抜糸を容易
にした頸管縫縮術の一工夫
…………… 有澤 正義・持丸 文雄… 85(1)
- 子宮口が閉鎖した子宮留水腫（留血腫）
に対する経腔穿刺細胞診…………… 鳥居 裕一… 206(2)
- 広汎性子宮全摘出術における膀胱子
宮靱帯前層処理
…………… 小林 八郎・井上 欣也… 207(2)
- 腹式単純子宮全摘術における子宮下
部の切断法…………… 鳥居 裕一… 316(3)
- 腔式子宮息肉様筋腫摘出術における
扁桃絞断器の応用
…………… 関 隆・持丸 文雄… 317(3)
- 広汎性子宮全摘出術における膀胱子
宮靱帯の処理…………… 井上 欣也… 418(4)
- 胎児採血 Fetal Blood Sampling
のコツ…………… 石川 薫… 419(4)
- 私の行っている子宮脱の腔式子宮全
摘術…………… 春日 義生… 642(6)
- 会陰形成術における肛門挙筋探索法
と縫合のコツ…………… 高島 英世… 643(6)
- 抜糸抜鉤を必要としない腹壁縫
合法…………… 古川 雄一… 758(7)
- 癒着の著しい子宮筋腫の手術につ
いて…………… 綱脇 現… 759(7)
- 手術時の出血に対する備え…………… 棚田 省三… 884(8)
- 広汎性子宮全摘術時における基靱帯

- の処理に便利な器具…………… 熊谷 清… 885(8)
- 腹式単純子宮全摘出術における頸部
処理の工夫と基靱帯鉗子…………… 兼元 敏隆… 982(9)
- 産婦人科手術操作の際に便利なグッズ
…………… 棚田 省三… 983(9)
- 診断用ヒステロファイバースコープ
操作のコツ…………… 高島 英世… 1116(10)
- 単純子宮全摘出術における頸部病変
処理のバリエーション…………… 兼元 敏隆… 1117(10)
- 手術野の常時洗浄のための腹腔洗浄器
…………… 岡部 三郎… 1322(12)
- 婦人科手術における崎原式深部
結紮器の応用…………… 藤井 恒夫… 1323(12)

〔病院めぐりー産科・婦人科〕

- 静岡赤十字病院…………… 古川 雄一… 86(1)
- 川崎市立川崎病院…………… 関 賢一… 87(1)
- 公立昭和病院…………… 熊谷 清… 216(2)
- 山口県立中央病院…………… 武田 理… 217(2)
- 呉共済病院…………… 勝部 泰裕… 322(3)
- 京都第二赤十字病院…………… 前田 和則… 323(3)
- 秋田赤十字病院…………… 藤盛 亮寿… 410(4)
- 兵庫県立尼崎病院…………… 棚田 省三… 411(4)
- 広島県立広島病院…………… 占部 武… 536(5)
- 九州労災病院…………… 柏村 賀子… 537(5)
- 新潟市民病院…………… 徳永 昭輝… 632(6)
- 国立神戸病院…………… 福西 秀信… 633(6)
- 札幌鉄道病院…………… 草薙 鉄也… 748(7)
- 東北労災病院…………… 舟木 憲一… 749(7)
- 国立埼玉病院…………… 新井 宏治… 876(8)
- 社会保険広島市民病院…………… 吉田 信隆… 877(8)
- 関西労災病院…………… 水谷 重康… 986(9)
- 国立呉病院…………… 藤井 恒夫… 987(9)
- 大森赤十字病院…………… 高橋さと子… 1108(10)
- 千葉労災病院…………… 遠藤 信夫… 1109(10)
- 武蔵野赤十字病院…………… 長阪 恒樹… 1222(11)
- 国立金沢病院…………… 岡部 三郎… 1223(11)
- 市立札幌病院…………… 晴山 仁志… 1324(12)
- 福岡徳洲会病院…………… 木幡 豊… 1325(12)

〔CURRENT RESEARCH〕

- 受精と卵表層反応…………… 田坂 慶一… 91(1)
- 卵膜および脱落膜の生物学…………… 佐川 典正… 219(2)
- 子宮頸部発癌とヒトパピローマ
ウイルス…………… 永井 宣隆… 429(4)
- 性ホルモンと成長因子

……………倉智 博久・村田 雄二…	549(5)
生殖生理とマクロファージ	
……………片渕 秀隆・岡村 均…	1339(12)

〔CURRENT CLINIC〕

HIV 感染妊婦への対応—母子	
感染の現状と診療体制……………宮澤 豊…	653(6)
HELLP 症候群の病態よりみた	
診断と予後判定	
…日高 敦夫・中本 収・周藤 雄二	
三橋 玉枝・康 文豪・川端 政実	
松尾 重樹・松本 雅彦……………	763(7)
分娩損傷—腔動脈損傷による大出血	
への対応……………貝原 学…	989(9)

〔原著〕

産婦人科領域における動脈塞栓術の応用	
—産科と婦人科の症例比較	
…村尾 寛・金城 国仁・上村 哲	
橋口 幹夫・稲福 恭雄・堀 晃…	325(3)
子宮頸癌検診におけるループ電気外	
科切除法 (LEEP) による頸部	
円錐切除術の意義	
…市毛 敬子・伊藤 良彌・山村 彰彦	
渡辺 明彦・田中 忠夫……………	331(3)
耐糖能異常妊娠のスクリーニングに	
おける随時血糖値測定の有用性	
…栗下 昌弘・館山 祐子・板坂 俊典	
林 明澄・細野 幸多・伊藤 博之	
神津 弘……………	337(3)
Recombinant human erythropoietin	
を併用した至適自己血貯血法に	
についての検討	
…井谷 嘉男・伊藤 公彦・安達 進	
斎藤 謙介・野田 恒夫……………	439(4)
閉経婦人に対するエストリオールの	
有用性……………板津寿美江・工藤 美樹	
井口登美子・武田 佳彦…	663(6)
母体血清中の AFP, free β hCG, u-E ₃	
による胎児の 21 トリソミースクリー	
ニングのための多施設共同研究	
……………名取 道也・鈴森 薫	
工藤 美樹・武田 佳彦…	893(8)
高速液体クロマトグラフィーによる	
X 染色体性魚鱗癬症の診断	
……………菅原 照夫・岩城 正範	

……………藤野 敬史・藤本征一郎…	995(9)
乳癌手術後の婦人科検診の意義	
—tamoxifen 使用例と未使用例	
…市毛 敬子・伊藤 良彌・長束 美貴	
鬼頭 隆尚・田中 忠夫 ……………	1123(10)
当院における卵巣出血 23 例の検討	
…藤井 義広・稲垣 昇・金田 佳史	
豊島 究・伊藤 仁彦・西野るり子	
北井 啓勝 ……………	1351(12)

〔臨床経験〕

産婦人科領域におけるインターネット	
の利用—産婦人科相談室の開設	
……………谷村 悟…	1009(9)

〔症例〕

川崎病後の巨大冠動脈瘤と陳旧性	
心筋梗塞を合併した妊娠・分娩の	
1 例……………津田 博・脇 博樹…	99(1)
妊娠中に増悪した再生不良性貧血の 2 例	
…金野 宏泰・山田 秀人・平山 恵美	
佐川 正・藤本 征一郎……………	103(1)
長期残留した子宮内異物除去後、妊娠に	
至った 1 症例	
…三宅 敏一・平野 浩紀・渡辺 広史	
幡 洋・岡部 泰樹・野村 靖宏	
南 邦弘・金上 宣夫・山本 哲三…	109(1)
異なる病型を呈した先天性サイト	
メガロウイルス感染症の 2 例	
…加藤 太一・石川 薫・鈴木千鶴子	
平林 紀男・森島 恒雄……………	343(3)
妊婦イレウスの診断・治療について	
—自験例をもとに	
……………佐藤賢一郎・水内 英充…	445(4)
肺炎および敗血症を併発した OHSS	
の 1 例	
…斉藤 正博・石原 理・林 直樹	
高木 章美・竹田 省・木下 勝之…	451(4)
巨大子宮内嚢腫を形成した子宮の	
腺線維腫の 1 例	
…菊川 美一・山内 智文・馬場 元子	
日高 康弘・服部 淳夫・飛岡 弘敏…	457(4)
多剤併用化学療法の副作用として	
発生した期外収縮の 1 例	
…竹下 茂樹・高田 真一・高田 博行	
田村 彰浩・森 宏之……………	557(5)

IUD 遺残が誘因と考えられ、腸管 合併切除を必要とした Actinomycosis による骨盤内膿瘍の 1 症例 ……………竹田 明宏・藤村 秀彦 塚原慎一郎・井寛 一彦… 561(5)	
陶器様卵巣：びまん性石灰化皮様 嚢腫の 1 症例 …浜本 鉄也・岡田 清・宮川 昇 高橋 英彦・石川みずえ・茂古沼吉宗 小林 由子…………… 565(5)	
70 歳女性に発症した Chlamydia trachomatis による PID の 1 例—卵巣癌との鑑別について 竹原 和宏・谷岡 祥子・赤木 武文… 569(5)	
子宮体部ポリープ状異型腺筋腫の 1 例……………名方 保夫・杉原 綾子 窪田 彬・寺田 信行… 669(6)	
妊娠 37 週に急性発症した糖尿病性 ケトアシドーシスの 1 例 …大田俊一郎・本田志寿恵・林 龍之介 藤吉 啓造・石松 順嗣・綱脇 現… 673(6)	
高齢婦人にみられた陰唇癒着症の 1 例 …伊藤 誠・田中 信之・石川 順子 釜付 弘志・千原 啓・保條 朝郎 戸澤 啓一…………… 677(6)	
未分化癌成分が主体を占めた子宮 体部癌の 1 例 …名方 保夫・辻村 亨・窪田 彬 杉原 綾子・寺田 信行…………… 769(7)	
Color Doppler が診断に有用で、 Methotrexate 局注が保存治療 として有効であった子宮頸管妊娠 の 1 例……………佐藤賢一郎・水内 英充… 775(7)	
小腸への浸潤のみられた子宮原発 の類上皮平滑筋腫瘍の 1 例 ……………西村 弘・川崎 憲欣 片渕 秀隆・岡村 均… 999(9)	
後腹膜に原発した未分化胚細胞腫の 1 例 …津村 宣彦・北澤 克彦・山田 俊 川口 勲・関下 芳明・宗村 忠信 山口 潤・藤堂 幸治・早貸 幸辰 1005(9)	
劇症型 A 群レンサ球菌感染症により 入院中に母体死亡をきたした 1 例 …青野 一則・芹川 武大・関根 正幸 東條 義弥・花岡 仁一・竹内 裕 徳永 昭輝・廣瀬 保夫・大石 昌典	

渋谷 宏行・岡崎 悦夫 ……………1227(11)	
妊娠 28 週以前に preterm PROM を 起こしたが子宮収縮抑制剤投与と 強力な抗生剤投与により長期間 (3 週間以上) 胎内維持しえた 3 例 …稲垣 昇・豊島 究・藤井 義広 金田 佳史・伊藤 仁彦・西野るり子 吉村 泰典・北井 啓勝 ……………1231(11)	
子宮頸部原発悪性リンパ腫の 1 例 …大田俊一郎・藤吉 啓造・本田志寿恵 林 龍之介・石松 順嗣・綱脇 現 宮山 東彦 ……………1355(12)	

〔薬の臨床〕

子宮筋腫に対する腔式および腹腔鏡 併用腔式子宮全摘出術施行前の GnRH アナログ投与の有用性に 関する検討……………竹田 明宏・藤村 秀彦 塚原慎一郎・井寛 一彦… 461(4)	
産婦人科開腹手術後の排ガス・排便停滞 に対する ML-P の有用性の検討 …矢島 正純・武田 佳彦・井口登美子 酒井 啓治・高木耕一郎・黒島 淳子 黄 長華・相羽早百合・柿木 成子 大和 竜夫・石川 卓爾 ……………1359(12)	

〔Obstetric News (武久 徹)〕

羊水過少症の治療方法～羊水量を増 加させる方法はあるのか？…………… 412(4)	
妊婦 HIV 抗体スクリーニングの目的…………… 416(4)	
経腹的人工羊水注入法…………… 538(5)	
胎児心拍数 (fetal heart rate : FHR) パターンの定義と対応…………… 541(5)	
癌胎児性フィブロネクチン測定は早 産予知に有用か？…………… 644(6)	
産科超音波診断—カナダ産婦人科学会 の声明……………1327(12)	

〔昨日の患者〕

幼児 (2.5 歳) の dermoid cyst ……………吉岡 保…1188(11)	
粘膜下筋腫の緊急手術……………林 保良…1271(12)	

〔Coffee Break〕

研修医の 1 年……………内出 一郎… 602(6)	
戦時下の貨幣……………増崎 英明…1073(10)	

不妊と性交障害……………香山 浩二…1171(11)	医事紛争にはどのくらいのお金がかかるか?……………761(7)
ダイオキシンと DDT—日本人の精子は減ったのか?……………兼子 智…1178(11)	Circlage は 14 週で……………847(8)
〔Current Practice (矢沢珪二郎)〕	妊娠初期の超音波検査で yolk sac や embryo や胎児心拍動が見えないのは異常です……………958(9)
葉酸塩血中レベルと胎児の神経管欠損……………83(1)	米国の大学病院の医師たちの俸給……………1084(10)
1 日に子宮破裂が 2 回……………590(6)	
